

第2 平成22年度予算概算要求の概要

1. 概算要求の概要

【事項】

I. 安全・安心

1 災害等から国民の命を守る取組

＜災害による命への危険を予防する＞

- ゲリラ豪雨等による水害・土砂災害への緊急的対応の強化
- 公共交通インフラや住宅・建築物の地震対策

＜発災時の実態把握や緊急対応のための初動対応力を高める＞

- 大規模災害時の危機管理体制の強化

＜海上における人命・財産の保護と治安の維持を図る＞

- 海上保安体制の充実・強化

2 日常生活における安全・安心対策の強化

＜誰もが安心して住宅を借り、建て、住み続けられるようにする＞

- 高齢者・子育て世帯等に対応した住宅セーフティネットの充実
- 民間住宅の賃貸や建設・リフォームをめぐるトラブルの予防・対策の強化

＜今ある社会基盤を大事に長く使い続ける＞

- 社会資本ストックの戦略的維持管理による安全・安心の確保と長寿命化・ライフサイクルコストの縮減

＜運輸安全の向上を図る＞

- 運輸分野の安全対策の強化

II. 暮らし・環境

3 生活者の豊かな暮らしの実現

＜既存住宅をきちんと手入れして、長く大切に使う＞

- 既存住宅の流通円滑化とリフォーム市場の整備

＜徒歩や自転車で暮らせるコンパクトなまちをつくる＞

- 歩行者や自転車に配慮した道路空間の再構築

＜誰にとっても安心して快適な公共交通機関をつくる＞

- 公共交通機関のバリアフリー化の推進

4 地球環境対策・低炭素社会の実現

＜CO₂排出が少なく環境に優しい取組を行う＞

- 住宅・建築物の省CO₂対策・長寿命化及びエネルギーの面的な利用による低炭素化の推進
- エコカーの需要拡大と運輸分野の環境負荷の軽減

Ⅲ. 活力・成長力

5 地域の自立・活性化

＜高速道路を原則無料化して、地域経済を活性化する＞

- 高速道路の原則無料化に向けた取組

＜地域の自立的な活動を支える基盤をつくる＞

- 広域ブロックの自立・成長に向けた重点プロジェクトの推進
- 「生活の足」となる地域公共交通の活性化・再生の支援
- 整備新幹線の着実な整備
- 地域を支える建設産業の活力回復

＜地域の魅力や誇りを高める＞

- 無電柱化の推進
- お濠の浄化など良好な水辺環境の形成

6 成長力・国際競争力の強化

＜国際競争に不可欠なヒトやモノの流れを活性化する＞

- 首都圏空港（羽田・成田）の機能強化、関西空港・中部空港のフル活用
- 空港アクセスなど都市鉄道ネットワークの改善
- スーパー中枢港湾の充実・深化と戦略物資を取扱う港湾施設の機能強化
- 成長力強化のための幹線道路網の整備
- 世界に誇る観光大国の実現に向けた取組の強化

＜我が国の優れた技術を海外展開する＞

- 我が国の高速鉄道システム等の海外展開
- 建設業の海外展開支援

＜海洋の有効な開発、利用、保全を図り、持続的な発展を目指す＞

- 海洋立国の推進